

第26回全国山羊サミット in 島根かみあり 開催案内

皆様には、日々御精励のことと存じ上げます。

熊本及びその周辺地域の皆様には、今般の地震発生による甚大なる被害に対して衷心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧、復興を祈念するばかりです。

さて、昨年、北陸大会での総会にて、今年度のサミットを島根県松江市での開催が決定されました。

これを受けて、以下のとおり開催する運びとなりましたので、御案内申し上げます。

つきましては、多くの会員、関係の皆様の御参加を心よりお待ちしております。

実行委員長 青戸 貞夫

【大会概要】

主 催 者 全国山羊サミット実行委員会及び全国山羊ネットワーク

後 援 島根県、松江市、(公社)島根県畜産振興協会、(公財)ふるさと島根定住財団

開 催 日 全国山羊サミット・交流会：2026年10月31日(土)

分科会：11月1日(日)

会 場 松江テルサ(松江市朝日町478-18)：1階テルサホールほか

<https://www.matsue-terrsa.jp/>

開催主旨・テーマ

(1) 開催主旨

人口減少社会の到来は、持続的な社会形成への大きなインパクトであり、その影響は地方により顕著に現れるとされ、その対応が求められています。

山羊は家畜としての利用に加え、除草や癒し目的などから近年、飼養頭数が増加しているものの、と畜場や診療獣医師の確保及び適正飼養の推進が指摘される一方で、地域ごとに山羊飼養者を中心とした「地域ネットワーク」の結成が進んでいます。

奇しくも八百万(やおろず)の神々が出雲の地に集う神在月(かみありづき)(2026年神事：11月18日～12月4日)を前に、全国から山羊関係者が集い、サミットを開催することは極めて有意義であります。

持続可能な地域社会づくりへの貢献を基軸に、産業としての山羊の振興や除草などの多面的機能の社会認知及び地域における体制構築など、取組方向や解決すべき課題などについて大いに語り合うことを目的として開催します。

(2) 開催テーマ

『山羊の明日に向けておおいに語ろう』

【サミットタイムスケジュール】

第1日目：10月31日(土)

受付：11：30～13：00 松江テルサ 1階

○全国山羊ネットワーク総会(12：00～13：00 松江テルサ 1階 テルサホール)

○全国山羊サミット 13：00～17：00

開会式 13：00～13：30

・主催者挨拶 全国山羊サミット 実行委員長 青戸貞夫
全国山羊ネットワーク 代表 中西良孝

・来賓挨拶

基調講演 13：30～15：25

基調講演① と畜場全国調査から見た山羊と畜の課題と今後

講師 静岡県立農林環境専門職大学 名誉教授 小林信一
基調講演② 山羊を取り巻く情勢と山羊に期待すること（予定）
講師 農林水産省畜産局畜産振興課技術第1班 竹口 潤
基調講演③ 山羊との時間
講師 有限会社 FRUSIC 代表取締役 渡辺祥二
基調講演④ 地域ネットワークの役割再考 ～地域力を高める連携のかたち～
講師 ヤギネットワークひろしま 事務局長 新出昭吾
情報提供 15:25～15:35
持続可能な発展を目指した山羊・めん羊飼養管理マニュアルの概要
講師 (公社)畜産技術協会 普及技術部長 名倉義夫
～休憩～ 15:35～15:45
総合討議（75 分間） 15:45～17:00
座長 全国山羊ネットワーク 事務局長(名城大学農学部 教授) 林 義明
閉会 17:00

○交流会 18:00～19:30 (90 分間)
会場：テルサホール（松江テルサ1階）

第2日目：11月1日（日）

受付：9:00～9:30

分科会（各発表：20分）9:30～12:00

第1分科会 家畜としての可能性を考える 会場：テルサホール1

座長 静岡県立農林環境専門職大学名誉教授 小林信一

事例発表① 山羊の牧場運営について 木村山羊牧場 木村憲一

事例発表② 山羊チーズの機能性に着目した活用（仮）NPO 法人チーズプロフェッショナル協会 関東幹事会幹事 三原 茂

事例発表③ ブランド山羊肉「美らヤギ」開発秘話と展開 株式会社やんばる牧場
6次産業化プロデューサー 濱田朗楽

第2分科会 山羊の適正飼養と診療体制の確保を考える 会場：テルサホール2

座長 岐阜大学応用生物学部 教授 八代田真人

事例発表① ヤギも人も安心して暮らせるために ～見えてきた課題と私たちの目標～ 島根県農業共済組合 獣医師 板井恵子

事例発表② 山羊の診療が継続できる環境 モモ動物病院 獣医師 池田綾香

事例発表③ 山羊の適正な飼料給与方法について 農研機構西日本農業研究センター 主任研究員 柿原秀俊

第3分科会 多面的機能を生かした社会認知を考える 会場：テルサホール3

座長 有限会社 FRUSIC 代表取締役 渡辺祥二

事例発表① 観光牧場経営～山羊との触れ合いをめざして～ 観光牧場やぎのいえ 代表 竹川奈緒

事例発表② やぎさんと「いのちのおはなし」 女子畑やぎ牧場 代表 割方遥花

事例発表③ 空港緑地でのヤギ除草が得た思いがけない効果 ～草刈りが地域の癒やしと交流を生むまで～ 長野県松本空港管理事務所 施設管理係長 柴田洋二

第4分科会 地域ネットワークによる仲間づくりを考える 会場：4階 中会議室

座長 ヤギネットワークひろしま 代表 新出昭吾

事例発表① ヤギとネットが地域を救う？ オンラインで広がる知恵の力 関西やぎネットワーク 事務局 守 宏美

事例発表② ヤギネットワークひろしまの活動と地域ネットワークの役割 ヤギネットワークひろしま 城田圭子

事例報告③ 地域山羊ネットワークの活動事例と課題 名城大学農学部 教授

林 義明

～休憩～ 10:30～10:40

総合討議（各分科会で実施：100分間）10:40～12:00

閉会 12:00

【参加料等】（※振込後の自己都合での取り止めの場合の返金は、原則対応しません。）

○サミット参加料

会 員：3千円/人（1日以上参加）、会員以外：4千円/人（1日以上参加）

学 生：2千円/人（1日以上参加；30歳未満）

○交流会参加料

会員・非会員：5千円/人

【参加申込】

- ・参加申込は、以下の URL 又は QR コードから専用申込フォームへ移動し、必要事項を入力してください。

※住所地（市区町村名）、氏名、会員 ID、延べ宿泊数（同伴者を含む）等は必須。

入力いただいたメールアドレス宛に、入力内容の写しが送信されます。

URL：<https://forms.gle/S8QsDoxYacMYCUwF7>



- ・FAXでの申込は、別紙によりFAX（0854-82-2280）までお願いします。
- ・**申込期間**：令和8年8月10日（月）～9月30日（水）17:00 必着
※サミット当日での受付は行いませんので、ご注意ください。
- ・参加料等の振り込みは、参加申込までに完結しておいてください。
※振込人名は、参加者の氏名としてください。

《振込先》

ゆうちょ銀行 記号 17000 番号 20837161

口座名義 ゼンコクヤギサミットジッコウイインカイ

※ゆうちょ銀行以外からの振込の場合

ゆうちょ銀行 七〇八支店 口座番号 2083716

口座名義 ゼンコクヤギサミットジッコウイインカイ

【全国山羊サミット実行委員会】

実行委員長 青戸 貞夫

実行副委員長 新出 昭吾

事務局 柿原 秀俊

幹事 板井 恵子、入瀬 瞳、黒見 美香、城田 圭子、竹川 奈緒

会計 青戸 貞夫

監事 土井 隆司、川中 雅也

【問合せ先】

柿原 秀俊（事務局）農研機構西日本農業研究センター

TEL：050-1729-7044

E-mail：yagisummit2026shimane@googlegroups.com

（不在時が多いため、原則としてメールでの連絡をお願いいたします。）